

8月26日(水)新門さまご来院

2009年(平成21年) (1)

おたる 西別院だより

季刊 第89号



「運河のほとり」

盂蘭盆会

8月15日(土)・16日(日)午後1時30分より小樽別院本堂にて勤修いたします。

お盆参り

8月6日(木)より12日(水)の間でお盆参りに伺います。
(あらかじめハガキにて、参詣日をお知らせいたします。)

納骨堂の読経

8月13日(木)より16日(日)の間は朝8時から夕方6時まで納骨堂での読経を承ります。

盆踊り

8月8日(土)・9日(日) (当初の予定より変更になりました。)

8月6日(木)より17日(月)まで、ならびに8月26日(水)は月忌参拝をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください。

お寺のイロハ お盆のお荘厳（お飾り）

お盆は日本全国で7月中旬あるいは8月中旬にお迎えする行事です。地方によってさまざまな慣習・風習がある中で、お仏壇のお飾りについてご質問をいただくことがございます。今回は浄土真宗のお盆のお仏壇の荘厳（お飾り）について書こうと思います。

精霊棚・盆提灯・迎え火・送り火、いろいろ用意するものがあると思いますが、浄土真宗のお仏壇には全て必要ありません。

いわゆるご先祖と呼ばれる方々は、阿弥陀さまの仕上げで下さった極楽浄土で仏とならせていただいております。従って、霊となつてあつちの世界やこつちの世界をさま

よつていけるわけではないので

また浄土真宗におけるお仏壇とは「ご先祖をおまつりする」だけの場所ではなく、「阿弥陀如来をご本尊としてご安置させていただく」礼拝の場所なのです。

ご先祖を偲び、尊ぶ気持ち
は他の宗派となら変わりはないのですが、そのご先祖も阿弥陀さまに救われ、極楽浄土にお生まれになったのです。亡きご先祖を偲ぶ中で阿弥陀さまのみ教えに私たちが合つていかなければならないのです。

お盆には、お仏壇の掃除をきつちりして内敷をかけ、お花と密を飾り、お仏飯とお供

え物（餅・菓子・果物等）をお飾りさせていただきましよう。

そもそも浄土真宗ではお盆のことを「歡喜会」といい、餓鬼の世界で苦しめられていた母を救った目連尊者のお心を尊びて勤められてきました。母親が餓鬼の世界で苦しんでいるの姿というのは、我々は何物では決して救われないことを表し、歡喜というのは仏・法・僧の三宝に出会った喜びをあらわしています。執着心の塊であつた私がお念仏の慶びに出会う、ということが大切なのです。



運河のほとり

小樽に住んで、五十数年になりますが、その間、港町小樽も大きく様変わりしました。観光スポットの運河は、その代表的なものだと思います。観光客で賑わう遊歩道を散策中、何気なく振り返ると、いつもと違う風景が、目の前に広がりました。写真等で、よく見る運河ではなく、対岸から逆方向に見たものを、描いてみました。

小樽別院門徒 大橋 梅次郎



大谷光淳新門様 ご巡拝 ご日程

期日：8月26日(水) 於 小樽別院本堂

11：15 帰敬式 予約制 受付は終了しました。

13：00 記念式典

開式の辞

輪番挨拶

真宗宗歌

新門様ご焼香

勤行(讃佛偈)

新門様お言葉

恩徳讃

閉式の辞

13：45 記念布教

14：30 新門様小樽別院御発

新門様 ご経歴

「大谷 光淳新門さま」とは

「本願寺」(浄土真宗本願寺派の本山)の住職はご門主ですが、ご門主を補佐し、ご門主が遷化又は辞任された場合に、住職を相承される次期「本願寺」住職の後継者です。

ここに新門様の経歴を掲載させていただきます。

- 1977(昭和52)年6月 …………… ご誕生
- 1992(平成 4)年 …………… 得度される、浄土真宗本願寺派新門にご就任
法名は 釋 専如(せんによ)
- 2000(平成12)年 …………… 法政大学法学部ご卒業
- 2002(平成14)年 …………… 龍谷大学大学院文学研究科修士課程修了(真宗学)
- 2005(平成17)年 …………… 龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学(真宗学)
- 2005(平成17)年 …………… 龍谷大学文学部講師、中央仏教学院講師にご就任
- 2005(平成17)年 …………… 古川流豆美さまとご結婚
- 2008(平成20)年 …………… 本願寺築地別院副住職にご就任

この度のご勝縁に是非ともご参拝ください

歌って踊る、
みんなの広場

盆おどり

18:30 子供盆踊り
(子供盆踊り歌)

19:20 大人盆踊り
(北海盆踊り・潮音頭)

20:30 お楽しみ抽選会

盆踊りの開催前(夕方)出店・各種イベントを
予定しております。



開催場所

小樽別院境内

雨天中止

8月8日(土)・9日(日)

港町小樽。

小樽の味を『ひきめ』がおもてなしいたします。

寿し処ひきめ ご宴会、御法要
仕出し承ります。

小樽市色内1丁目10番6号 TEL (0134) 25-1111

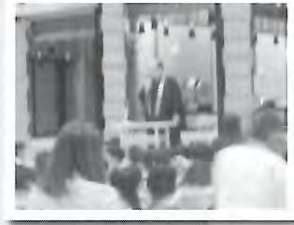
出張撮影、各種証明写真、デジカメプリントDPE、
学校卒業アルバム制作等。

写真のたかはし

〒047-0034 小樽市緑1丁目5番5号
TEL/FAX (0134) 22-8959

5月22日

三園参拝（小樽幼稚園・若竹保育所・新光保育園）
双葉高校参拝



5月17日

おみがき
境内・堀清掃



5月23日

双葉中学校参拝

当日

5月24日



浄緑塔和室でのお抹茶の接待。



10時からの法要には、たくさんのお参りをいただきました



お花や園児の絵
で本堂の周りに
飾り付け



親鸞聖人のお誕生を
祝う法要のため、御
影と像の周りも立派
にお飾りしています!!



財産管理委員に委嘱状伝達



初参式での記念撮影

宗祖降誕会

ご門徒さん
を訪ねて

第7回

内山 愛子さん

今回は、商大の坂の中腹で下宿屋を営んでいらっしやる内山さんにお話を伺ってきました。



「もとはこの坂の下の方で下宿屋やってて、ここにやり住んで三十五年、併せて

四十年くらい下宿をやつてるよ。それより以前（終戦前は、うちのおじいちゃんが留守番として、緑町の説教所に住んでたのよ」と職員も知らない昔のことを教えてくれました。

愛子さんも小学生の頃、一年くらい説教所に住んでましたそうです。その頃の思い出というと何かありますか？と聞くと、「そりゃいっぱいあるよ。あたしも行ってたけど日曜学校なんか三十人くらいは集まってたし、毎月の例会（九日の無量講）もたくさんお参りに来てたよ。内陣？本堂？の横の控室に勉強机を置いてたんだけど、お寺さんがそこを通つて奥の部屋で着替えるし、勉強机の後ろには仏壇があつてねえ。仏壇の扉開けたらお骨が入ってるんだもん怖かったよ。」との答えが返つてきました。

印象に残っているお寺さんはいま

か？とたずねると、「お寺さんより、近所に住んでた人の方がよく覚えてるよ、説教所の向かいの家とか：お



参りに来てた人で、前田さんておじいちゃんがいんだけど、片耳にラッパあてながら最前列で説教聞いてたんだけど、お念仏が大きくて、お寺さんの話が聞こえなかつたくらいだよ。面白いねえ」と楽しそうに、ときに懐かしそうに話してくださいました。

下宿で商大生の生徒を預かつて、食事の用意して、一緒に食事をとるのは家族の食事と同じようなものですか？と聞くと、「家族同然にかわいがつてきたよ。挨拶しない子に声だしなつて言ったり、就職の面倒みたり、本当なんてもしたよ。今でも昔に住んでた子が訪ねてくることだってあるんだから。子どもを連れてくる人や定年を迎えて、懐かしくなってくる人までいるんだよ。

取材を終えて

下宿というと僕らの世代には、なじみのない言葉になってしまいました。寮でもなくアパートでもない、「下宿」という環境で僕らの親の世代は育てられたんだなとしみじみ思いました。内山さんの所では今でも、三十五人の子どもを預かっているんだそうです。中には、商大を卒業して小樽で就職しても、部屋を引き払わない人もいらしく、それを困ったもんだよと笑って迎えたり、真面目にやってる子は家賃なんかいらなくらいだよと言える懐の深さ。一口に四十年と言つても、定年退職した人が訪ねてくると聞くとその歴史を感じます。まだまだ現役の「下宿のおばちゃん」だと思えました。（森）



晩ゴハンで使う肉！
すごい量です（笑）

そんな子達にいつまで頑張るのつて聞かれたら死ぬまでつて答えるわよ」と元氣いっぱい笑顔で答えてくださいました。晩御飯の仕度でお忙しい所、ご協力いただきましてまことにありがとうございます。



24時間
いつでも
どうぞ

3分間の心のともしび 小樽別院

テレホン法話
TEL 27-1616

8/ 1(土)~15日(土)	村田
8/16日(月)~31日(月)	温井
9/ 1(火)~15日(火)	森
9/16(水)~30日(水)	脇

原
せつ子
（敬称略）

本堂修復懇志新規
進納者御芳名者
（平成二十一年五月末日現在）



別院門徒物故者
（平成二十一年五月末日現在）

8月26日（水）新門さまご来院

8月～9月

恒
例
行
事

- 盂蘭盆会 日時 8月15日（土）・16日（日）午後1時30分
場所 小樽別院本堂
- 秋季彼岸会 日時 9月20日（日）～26日（土）午後1時30分
場所 小樽別院本堂
- 彼岸会布教 日時 9月20日（日）～26日（土）午後2時～午後3時30分
場所 小樽別院本堂
布教師 岐阜教区 華陽組 等光寺 小川真理子師

通
年
行
事

- 総参拝 日時 毎月1日・16日午前6時30分
※毎月16日は、朝のお勤めの後、お粥があります。
- 永代経法要 日時 毎日午前6時30分及び午後1時30分
- 宗祖親鸞聖人月忌法要
日時 毎月15日・16日午後1時30分

常例布教（前期7日～11日・後期13日～16日）

8月

9月

前期	熊本県光澤寺	源 明龍師	前期	広島県正覚寺	竹政 信至師
後期	北海道誓願寺	頓宮 彰玄師	後期	北海道本念寺	中茂 保則師

行事案内

編
集
後
記

樹々の緑も深まり夏の訪れを感じます。今回第89号は大谷光淳新門様をご紹介させていただきました。新門様が小樽別院にお見えになるのは、大正9年前門主様の勝如上人以来との事です。新門様ご来院の8月26日（水）には、多くの方々のご参拝をお待ちしております。この「別院だより」が皆様方との絆を強め、役立つことが出来ますよう願っております。これからも、ご意見・ご感想をお寄せください。

編集委員

門徒委員	別院担当者
福川ヨシ子	森本 一燈
平田 晴己	温井 卓生
宮本 和枝	森 敬信
竹澤 知恭	

連絡先

本願寺小樽別院 小樽市若松1丁目4番17号
☎0134-22-0744 FAX0134-29-4080

みんな

仲良し



小樽幼稚園



～まこと(いのち)の保育を行っています～



おたるようちえんの花祭り (釈尊降誕会)

5月7日、小樽幼稚園でお釈迦様のお誕生をお祝いする花まつりの行事が行われました。今年は、巨大な白象のお披露目も兼ねて、晴天の下、職員が先導し、お寺の壮年会や婦人会の方に警備のお手伝いをいただき、保護者も連なり、長い長い隊列を作り、別院の周囲をぐるっと回りました。



園児募集

途中入園可能

- 募集園児
- 3歳児 (H16.4.2～H17.4.1生まれ)
 - 4歳児 (H15.4.2～H16.4.1生まれ)
 - 5歳児 (H14.4.2～H15.4.1生まれ)

願書受付 新入園受付中です。
※事前に御連絡下さい。



※詳しくは、入園案内をのぞいてください。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

小樽幼稚園 TEL 0134-22-6536
FAX 0134-22-6536